

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	桐生市			代表者名	荒木 恵司
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	総務部DX推進室	連絡先電話番号	0277-46-1111
担当者役職	主査	担当者氏名	曾我 智子	連絡先E-mail	
住所	376-8501 群馬県桐生市織姫町1番1号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	DX推進に係る管理職向け研修		
概要	管理職を対象とした、DX推進の必要性や業務改革において管理職に求められることなど、自治体での管理職経験を踏まえた講演をいただき、参加する管理職の行動変化に繋がる研修を実施していただきたい。				
支援を求める分野	人材(DXに関する知識習得・研修・育成)				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	340	令和7年2月6日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和7年1月21日	支援・助言(オンライン)	10時00分	12時00分	
				活動時間(分)	120
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	・DX推進に係る講演会後に実施した受講者アンケートの結果をもとに、他自治体の事例等の紹介も交え、幅広い知見から丁寧にアドバイスをいただけた。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	3人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	3				

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	令和4年度から、業務プロセス評価として、デジタル技術の活用により業務効率の向上や市民サービスの向上を図ることができるよう進めているが、現状としては、各課の認識に温度差があり、主体的な取り組みとなっていない。また、「DX」の捉え方やイメージについて、管理職間においても異なる認識を持っており共通認識を図る必要が生じている。今後、電子申請やRPAなど現場レベルでの業務改善を切り口に、行政サービスを変革することができる組織を目指し、必要な人材を育成する風土を築いていくことが課題となっている。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	前回実施していただいたDX推進に係る講演会において、DX推進に関する主体的な取組みに関し機運を高められたことから、次のステップとして実際の行動変化につなげることができるより具体的な事例等について知識を高める。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	講演会実施後に行ったアンケートにて、管理職が実際に取り入れたいと思った事柄に対し、先生の幅広い知見から具体的な事例や手法を教えてくださいました。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	先進的な事例も多く教えていただけたので、知見が広げることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は講演会実施の事後支援だったため、アンケートは実施していません。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	今回紹介していただいた事例等を参考に、必要に応じて担当課につなげるとともに、今後のDX人材育成に関する研修のテーマ設定等の参考にしていく。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職の知識の習得、理解促進。 ・各課が自分事としてDX推進に取り組むことで、将来的にはオンライン手続きによって市役所に来なくても手続きが済むようにするなど、誰一人取り残さずデジタルの恩恵を受けられる環境整備を目指す。 	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真 (JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

